

日本木材学会賞 推薦書

受付 No. (学会記入欄)

作成日 年 月 日

1. 推薦者の情報

ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関			

2. 被推薦者の情報

ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関	機関名		
	住所	〒	
	電話番号		
	Email		
生年月日および 学歴・職歴 (大学入学から現在 まで、職歴を含めて 記載して下さい。) 推薦時には空白でも 構いません。	生年月日		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

3. 推薦理由 400文字以内。図表は使用しないでください。文献番号を用いた引用はしないでください。青字注意書きは提出時に消去してください。

木材学とそれに関連する分野の進歩への貢献がわかるように記述してください。

4. 研究題目

和文：

英文：

5. 業績概要 2000字以内でまとめてください（字数厳守）。青字注意書きは提出時に消去してください。

図表は用いず、例にならって最初に「研究の背景」の項を設け、いくつかの項目に分けて記載してください。文献との対比ができるように、文献番号を本文中に記入してください。

なお、学会賞等推薦委員会による資格確認後、被推薦者本人による研究題目・業績概要・業績目録（項目4,5,6）の確認があり、その際に当該内容は変更されることがありますのでご承知おきください。

【例】

研究の背景

資源やエネルギーの持続的な供給と環境問題との調和は、重要課題のひとつである。近年、化石資源の大量消費などにより大気中のCO₂濃度が上昇しており、地球温暖化の進行が危惧され・・・

研究の概要

1) 樹幹内の***に関する研究

樹冠の活性の違いは、***に調整した。また***、新たな概念図を提唱した⁴⁾。・・・の成長量や光合成特性を解析し、***、木部の組織構造も変化させることを明らかにした⁸⁾。

2) ***による***の制御機構に関する研究

樹木の生育環境条件の違いは、植物ホルモンなどの量的・質的な変化を通して形成層活動を制御すると考えられる。***を定量した^{1,3,6)}。

6. 業績目録 研究題目に関係した日本語または英語で書かれた文献を、発表年順に通し番号を付して記載してください。（投稿・審査中、発表予定のものは除く）。青字注意書きは提出時に消去してください。

1件ごとに、著者名、論文題目、発表雑誌、巻、号、頁、年（あるいはDOI番号、Online掲載日）、査読の有無を記載してください。著者名は省略せずに全員を記載し、被推薦者に下線を付して下さい。研究業績は学術論文（原著論文および総説）、著書、特許とし、投稿総説も含むものとします。

重要：

- ・ 木材学会誌または **Journal of Wood Science** の論文を 1 つ以上含まなければなりません。
- ・ 過去に学会賞、奨励賞のいずれかの受賞対象となった論文は記載しないでください。
→「学術賞に関する研究業績の重複受賞禁止ルール」

◆学術賞に関する研究業績の重複受賞禁止ルール

「学会賞等選考委員会における申し合わせ（2016 年 9 月 17 日常任理事会）」より

- ・ ある 1 つの論文を、同一人物の複数の学術賞（学会賞、奨励賞）の選考対象としない。
- ・ 複数の著者からなるある 1 つの論文を、複数著者の学術賞の選考対象にしない。すなわち、複数著者の論文では、1 人の著者が木材学会の学術賞を受賞した場合、その論文は他の著者の学術賞の選考対象とならない。

筆頭著者が被推薦者ではない場合、上記の重複受賞禁止ルールについて、共著者に説明した上で、筆頭著者から同意書（次ページの様式を使用、論文は 6. 研究目録 と同様の書式で記載）を得る必要があります。

この同意書は推薦時には提出不要ですが、記載する研究業績について、あらかじめ被推薦者に確認を取るか、被推薦者が筆頭著者であるもののみとしてください。

同意書

私は、私と共著の下記の論文について、下記の内容に同意し、それを証するため署名押印します。

論文

- 1.
- 2.

同意内容

1. 氏の日本木材学会賞の審査対象論文となること。
2. 同氏が同賞を受賞した場合、上記論文は今後、同会が表彰する同賞、奨励賞の対象論文とならないこと。

年 月 日

氏名 (自署、押印)

所属